

関連会社の紹介

佐賀銀行グループ一体での営業展開による金融仲介機能の強化

グループ会社と連携した新たなビジネス分野の取り組み推進に向け、関連部との連携強化および施策の企画・立案をスピード感をもって取り組みます。

緊密な連携によりグループ一体となってお客さまの様々なニーズに最大限お応えします。



全体生産性向上への取り組み

本部業務量の30%相当の効率化を目指し、2018年2月より本部業務のBPR(※1)を実施しています。業務効率化により創出される人員は、今後の新しい業務への対応や、より付加価値の高い業務へのシフトを進め、多様化するお客さまのニーズにお応えできる態勢を整備してまいります。

(※1)BPR(Business Process Re-Engineering) 既存の業務を根本的に見直し、プロセスの視点で再設計すること

TOPICS

RPAに関する取り組み

本部の各部行員が主体となってRPA(※2)を作成し、本格稼働を開始しています。現在、81プロセス約22,000時間相当(業務プロセスの合理化を含む)の業務を削減しました。(2019年3月31日現在)

(※2)RPA(Robotic Process Automation)
認知技術を活用した事務系業務の効率化・自動化の取り組み



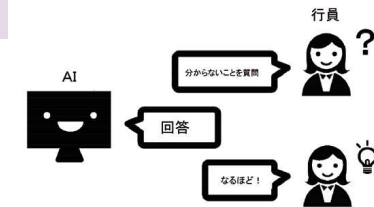
先進的な取り組みが評価され、全国信用金庫協会様にRPA講演を行いました。(2019年1月)

TOPICS

行内向け「AIチャットボット」の導入

行内での照会対応業務の効率化を目的に2019年7月にAI搭載のチャットボット(※3)を導入しました。チャットボットが本部行員に代わり、営業店からの質問や照会を対応することで、行員育成をサポートするとともに、これまで電話対応にかかっていた時間(約12,500時間相当)を削減し、さらなる業務効率化・生産性向上を図ります。

(※3)チャットボット(「チャット(対話)」+「ロボット」)
人間が入力するテキスト等に対して自動的に回答を行うシステムで、これまで人が行っていた問合わせ対応等の作業を代行するもの。



「AIチャットボット」イメージ